

防衛省仕様書改正票

D S P
S 1050D(1)

寝台架

制定 昭和 47年11月28日

改正 令和 4年 3月11日

(BEDSTEAD)

この改正票は、DSP S 1050D(寝台架)についてのものであり、DSP S 1050Dと併用される。

2.7 製品の表示 中

“例 2008年度” を

“例 2021年度” に

“^{b)} 契約の相手方の名称又はその略号を記入する。” を

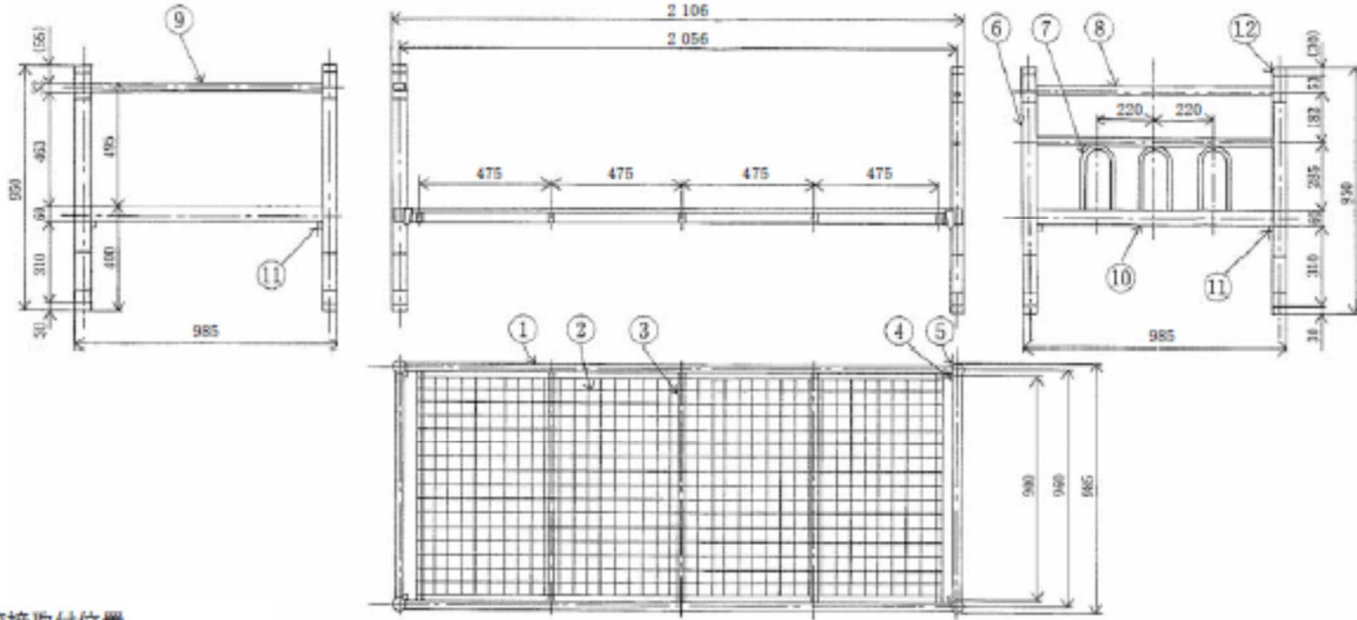
“**注^{b)}** 契約の相手方の名称又はその略号を記入する。” に改める。

4.2 外装の表示 中

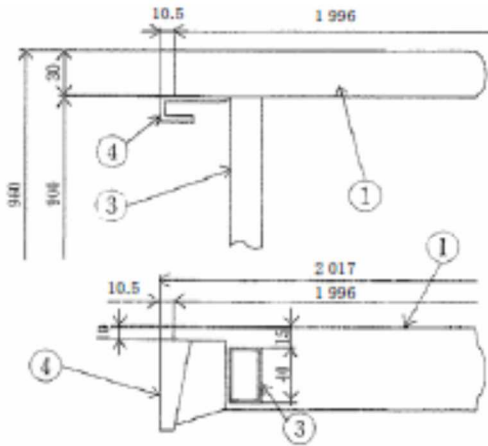
“例 2009年3月” を

“例 2022年3月” に改める。

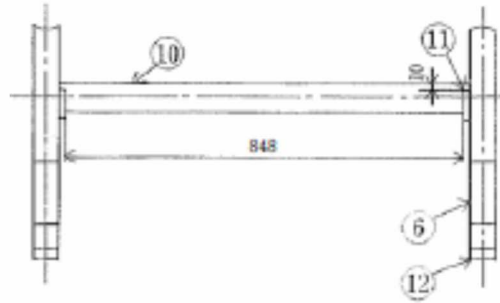
付図 1 を次のように改める。



ブラケットF④溶接取付位置



ブラケットH⑩溶接取付位置



注記 寸法の許容差は、H(高さ)、L(長さ)、W(幅)及び床枠上面の床からの高さ±1.5mm組立外側寸法を示す。その他の組立寸法の許容差は、±1mmとする。ただし、2段ベッドとして容易に組立可能なこと。

12	脚	丸キャップ	ABS樹脂	8	成形品
11		ブラケットH	鋼板 t4.5	4	JIS G 3131 のSPHC
10		幕板	角形鋼管 60×30×t1.6	2	JIS G 3466 のSTKR400
9		横棒1	角形鋼管 32×32×t1.6	1	JIS G 3466 のSTKR400
8		横棒2	鋼管 25.4×t1.2	2	JIS G 3445 のSTKM11A 又は STKM12A
7		組子	鋼管 15.9×t1.2	3	JIS G 3445 のSTKM11A 又は STKM12A
6		支柱	鋼管 50.8×t1.2	4	JIS G 3445 のSTKM11A 又は STKM12A
5	床枠	角キャップ	ABS樹脂	4	成形品
4		ブラケットF	鋼板 t4.5	4	JIS G 3131 のSPHC
3		中材	角形鋼管 40×20×t1.6	5	JIS G 3466 のSTKR400
2		床材	ワイヤフラットメッシュ 50×50×4.2	1	JIS G 3532 のSWM-B
1		側材	角形鋼管 60×30×t1.6	2	JIS G 3466 のSTKR400
番号		品名	材料	数量	規格又は記事

図番	付図1	名称	組立図	尺度	—
防衛省					

寝台架

(BEDSTEAD)

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、寝台架について規定する。

1.2 製品の呼び方

製品の呼び方は、表 1 による。

表 1 製品の呼び方

製品の呼び方	物品番号
寝台架, 7形	7105-161-9580-5

1.3 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

- J I S G 3 1 0 1 一般構造用圧延鋼材
J I S G 3 1 3 1 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯
J I S G 3 4 4 5 機械構造用炭素鋼鋼管
J I S G 3 4 6 6 一般構造用角形鋼管
J I S G 3 5 3 2 鉄線
J I S H 4 1 6 0 アルミニウム及びアルミニウム合金はく
J I S S 1 1 0 2 住宅用普通ベッド
J I S S 1 1 0 4 二段ベッド
J I S Z 8 7 2 1 色の表示方法－三属性による表示
N D S Z 8 0 1 1 角形銘板

2 製品に関する要求

2.1 構成

構成は、表 2 のとおりとし、調達のと度調達要領指定書によって指定する。

表 2 構成

区分	物品番号	数量
床板(メッシュ式床材)	7105-161-9576-5	1
脚(組子付き)	7105-161-9577-5	1
脚(組子無し)	7105-161-9578-5	1

2.2 材料・形状・寸法

材料、形状及び寸法は、付図 1～3 による。

2.3 構造・加工

構造及び加工は、次による。

S 1050D

- a) 寝台架は、十分な強度と安定性を持ち、床枠と脚がブラケットによって容易に組み立てることができるものとし、一段式又は、二段式として使用することができるものとする。
- b) 溶接部の溶接は確実にを行い、見えがかり部分における接合面は滑らかに仕上げるものとする。

2.4 外観

外観は、組み立て状態が良好で、有害なひび、割れ、ゆがみ、色むら等がないものとする。

2.5 塗装

塗装は、次による。

- a) 塗装を行う素地は、油脂等の汚れを完全に除去するものとする。
- b) 塗装は、パウダー(エポキシ若しくはポリエステル又は同等以上のもの)を使用し粉体塗装(又は同等以上のもの)するものとする。
- c) 色は、JIS Z 8721の茶色(4YR3/4又は10YR5.5/2.5)又は、アイボリー(1Y7.8/2)を標準とし、5の承認による。色の種類は、調達要領指定書により指定する。

2.6 性能

性能は、表3による。

表3－性能

項目		規定	試験方法
垂直荷重	ベッド本体	JIS S 1104の表1による。	JIS S 1104による。
水平荷重	ベッド本体		
	横棒1		
	横棒2		
	組子		
塗膜密着性		JIS S 1102の表1による。	JIS S 1102の金属部塗膜密着試験による。
防せい			
注記 垂直荷重及び水平荷重の両試験はJIS G 3101の規定する連結棒4本(φ10mm×110mm, ユニクロめっき付き)を丸キャップに差し込み二段ベッドとして実施する。			

2.7 製品の表示

製品の表示は、図1に示す銘板を付図2に示す位置に堅固に接着するものとする。

単位 mm

防衛省		9	40
品名	寝台架, 7形		
物品番号	7105-161-9580-5		
納入年度	a)		
契約者	b)		
25	63		

注記1 材質は、JIS H 4160のA1N30H-H18とし、加工方法は、写真焼付法又は印刷法による。

注記2 用字及び書体は、NDS Z 8011による。

注記3 寸法は、標準を示す。

注^{a)} 納入年度を示す。

例 2008年度

注^{b)} 契約の相手方の名称又はその略号を記入する。

図1－銘板

3 品質保証

検査は、表 4 に定めるほか、契約担当官等の定める監督及び検査実施要領による。

表 4－検査

項目	規定	検査方法
性能	2.6 による。	

4 出荷条件

4.1 包装

包装は、商慣習による。

4.2 外装の表示

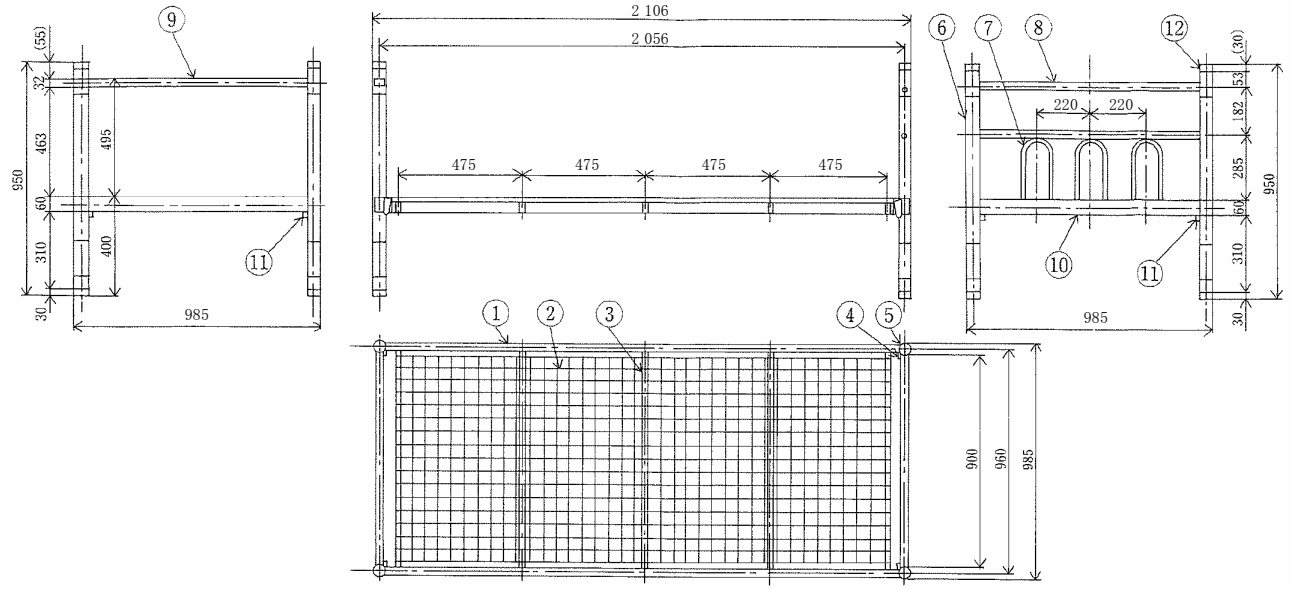
外装の表示は、次による。

- a) 品名(製品の呼び方) 寝台架, 7形
- b) 製品の色
例 アイボリー
- c) 納入年月
例 2009年3月
- d) 契約の相手方の名称又はその略号

5 承認用見本

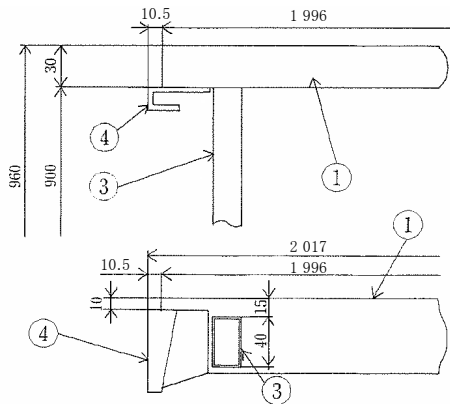
契約の相手方は、製造に先立ち承認用図面及び色見本(20mm×50mmの金属板に塗装を施したものを)を契約担当官等に提出し、承認を得なければならない。

単位 mm

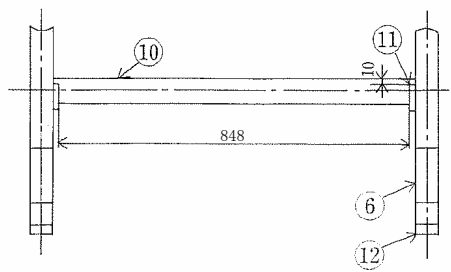


注記 寸法の許容差は、H(高さ)、L(長さ)、W(幅)及び床枠上面の床からの高さ±1.5mm組立外測寸法を示す。その他の組立寸法の許容差は、±1mmとする。ただし、2段ベッドとして容易に組立可能なこと。

ブラケットF④溶接取付位置



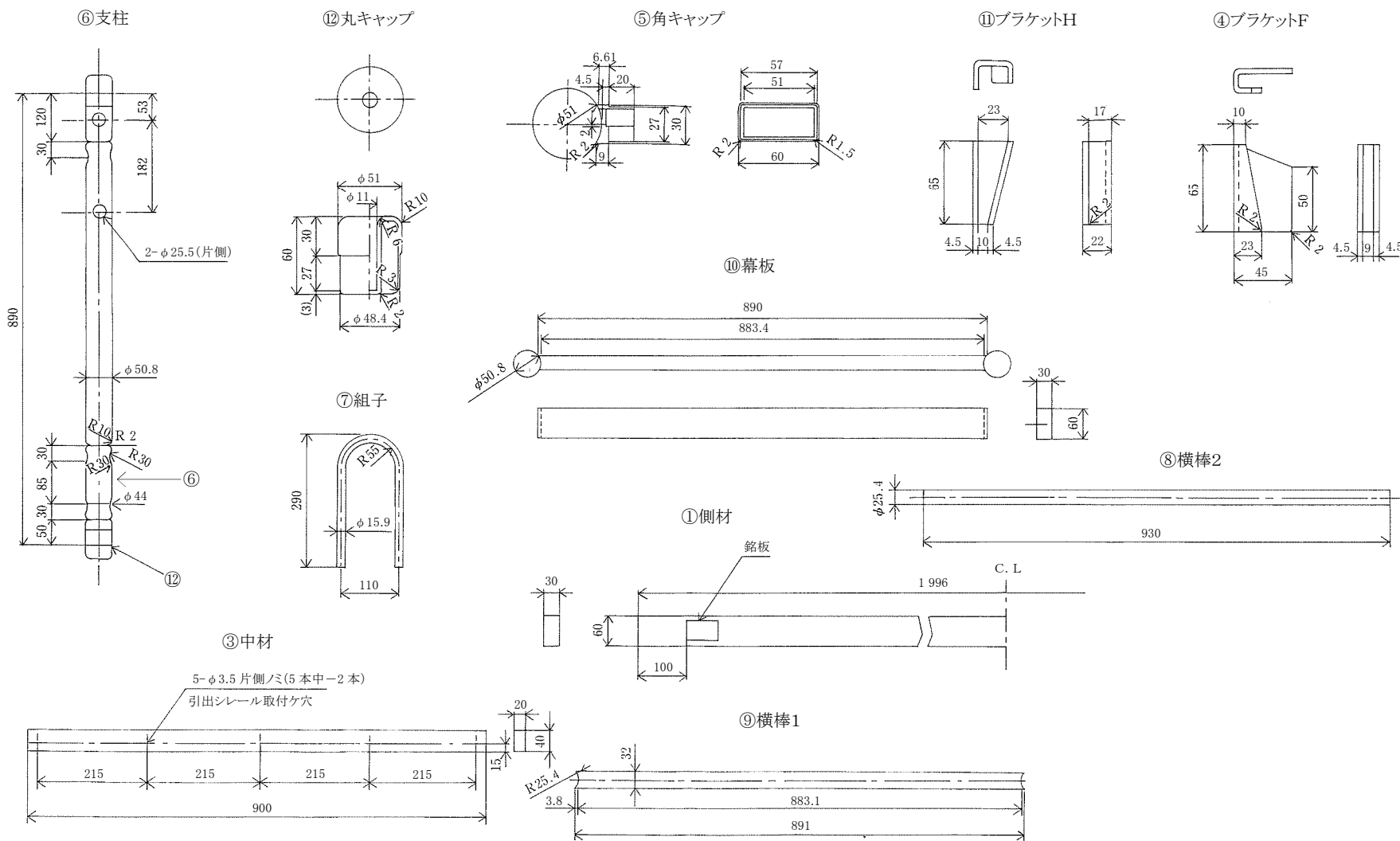
ブラケットH⑩溶接取付位置



12	脚	丸キャップ	ABS樹脂	8	成形品
11		ブラケットH	鋼板 t4.5	4	J I S G 3 1 3 1
10		幕板	角形鋼管60×30×t1.6	2	J I S G 3 4 6 6
9		横棒1	角形鋼管32×32×t1.6	1	J I S G 3 4 6 6
8		横棒2	鋼管25.4×t1.2	2	J I S G 3 4 4 5
7		組子	鋼管15.9×t1.2	3	J I S G 3 4 4 5
6		支柱	鋼管50.8×t1.2	4	J I S G 3 4 4 5
5	床枠	角キャップ	ABS樹脂	4	成形品
4		ブラケットF	鋼板 t4.5	4	J I S G 3 1 3 1
3		中材	角形鋼管40×20×t1.6	5	J I S G 3 4 6 6
2		床材	ワイヤフラットメッシュ50×50×4.2	1	J I S G 3 5 3 2
1		側材	角形鋼管60×30×t1.6	2	J I S G 3 4 6 6
番号	品名	材質		数量	規格又は記事

図番	付図1	名称	組立図	尺度	—
防衛省					

単位 mm

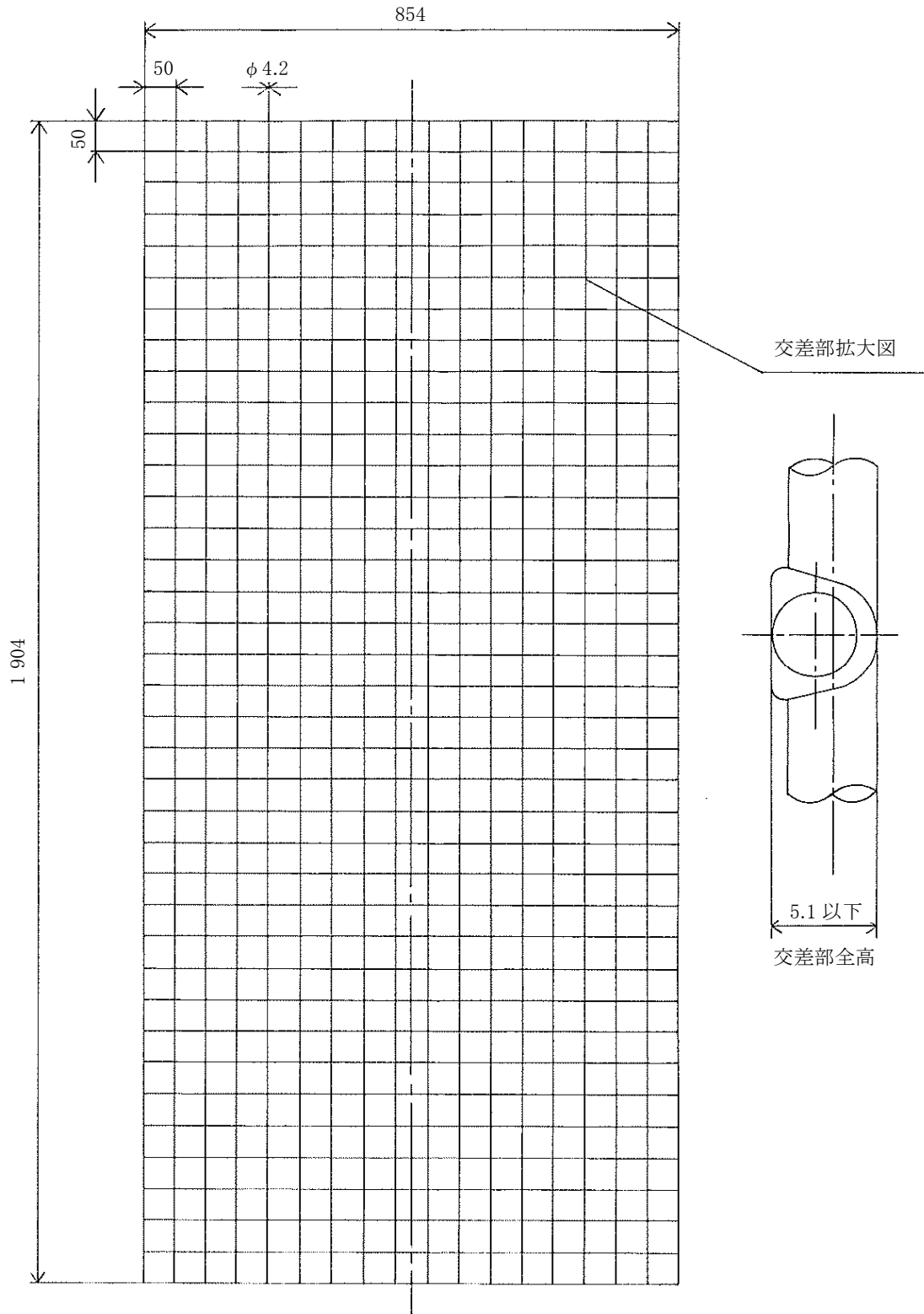


図番	付図2	名称	各部詳細図	尺度	—
防 衛 省					

6.

S 1050D

単位 mm



線径 $\phi 4.2 \pm 0.1$

全長 縦 1904 ± 2

横 854 ± 2

網目(正方形)芯々 $50 \times 50 \pm 0.5$ ただし、全長交差を優先とする。

図番	付図3	名称	床板(メッシュ式)	尺度	—
防 衛 省					